

自分の立場や考えを明確にし、その理由を交流する学習活動

◇道徳科「誠実に生きる『手品師』」：小学校6年

◇ねらい：自分の立場や考えを明確に示し、その理由を伝え合う。

◇ICTの活用により期待される効果

- ・一人一人の立場を数直線上に位置付けることで、葛藤する登場人物の気持ちに共感することができる。また、学級全体で交流することで、自分の考えを広げたり、深めたりすることができる。



◇使用する機能：画面共有、ポジショニング（マーカー）、書き込み、メモ

◇使用するアプリ等：学習支援ソフト等

学習活動例

	活動内容	活用ポイント／留意点
導入	<p>【一斉】 課題の確認</p> <p>1 課題の確認 ・「誠実に生きる」とは、どのような生き方か考える。</p>	
	<p>【個別】 自分の考えの記入</p> <p>2 前半部分についての話し合い 自分が手品師だったらどうしますか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・学習者用端末の共有ファイルを用いて、自分の考えをマーカーでポジショニングする。 ・メモに短い言葉で理由を書くよう指示する。 ・ポジショニングをした後でも、変更や修正をしてもよいことを伝える。 ・全体で話し合いを行う際は、共有ファイルを大型提示装置に映し、全員の意見を確認できるようにする。 ・途中で自分のポジションを変更したい場合は、メモの色を変えて再度、ポジショニングを行ってもよいことを伝える。
<p>【グループ】 【一斉】 立場と理由の交流</p> <p>・自分が手品師だったら「大劇場に行く」、「男の子のところに行く」のどちらを選ぶか考える。</p>		
<p>【一斉】 人物の思いの交流</p> <p>3 後半部分についての話し合い ◎約束を守ることを選んだ手品師は、何を大切にしていたのでしょうか。</p> <p>・手品師の決断を知り、行動の背景にある人物の思いを考える。</p>		
<p>【個別】 振り返り</p> <p>4 振り返り ・今日の学びを自分の生き方にどう生かしていきたいかを書く。</p>		